

令和4年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立静岡北特別支援学校 南の丘分校 P T A
学 校 名	静岡県立静岡北特別支援学校 南の丘分校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	53人

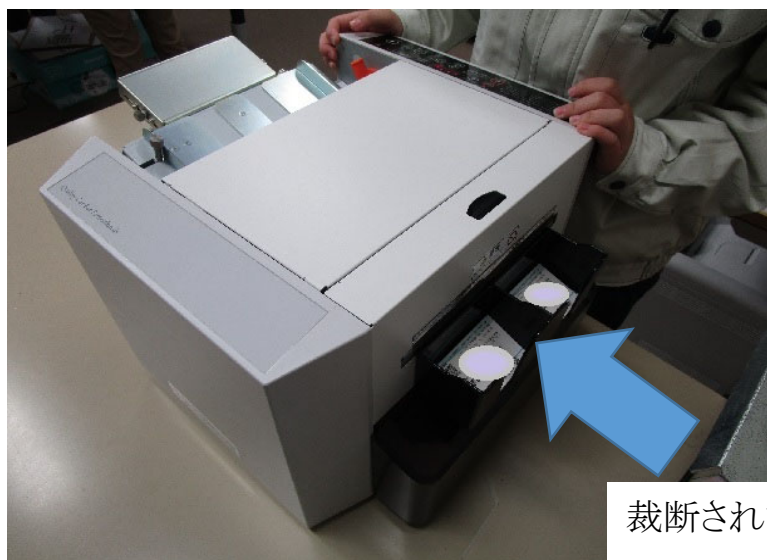
1. 使用状況

寄贈物品名	名刺裁断機
使用学年及び人数	作業:印刷班 11人
使用頻度	1週間に2日程
使用状況	名刺用に印刷した用紙を、名刺裁断機で使用する名刺のサイズに裁断しています。 今年度、およそ100人からの名刺作成の発注を受けており、作業学習の授業で活用しています。
物品の使用による変化や効果	以前使用していた名刺裁断機よりも性能が上がっていて、ずれが少なくスムーズに裁断ができます。そのため、生徒は、機械の操作の仕方を覚え、スムーズに名刺作成の作業に取り組んでいます。
今後の活用の見通しや課題	従来の名刺裁断機は、ずれることが多く、何度も印刷、裁断のやり直しが必要でした。ずれにより、紙の損失も出てしまい、生徒の作成意欲が低下していました。 寄贈していただいた名刺裁断機を活用し、ずれや、やり直しも少なく、紙の損失が激減しています。スムーズに印刷、裁断の工程が進み、名刺の依頼にもストレスを感じず、取り組むことができます。今後も名刺発注を積極的に受入れ、作業量を確保していきたいと考えています。
その他希望や所感など	生徒たちが安心して取組んでいる姿を見て、寄付していただき、大変感謝しています。

2. 活用の様子



A4サイズで印刷した名刺を
名刺裁断機に差し込み、
裁断します。



裁断された名刺が出てきます。



名刺を回収し、確認します。